

第五十一回帝國議會  
衆議院

# 關稅定率法中改正法律案(政府提出)委員會會議錄(速記)第十五回

## 會議

大正十五年二月二十一日(日曜日)午前  
十時四十八分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 加藤政之助君

理事 永田善三郎君

理事 吉津 度君

理事 岩切 重雄君

橋本 喜造君

神部 爲藏君

工藤 鐵男君

來栖 七郎君

堀切善兵衛君

長田 桃藏君

山内 範造君

本多貞次郎君

清水 長郷君

岡田 溫君

同月二十日委員高橋光威君辭任ニ付其  
ノ補闕トシテ田中隆三君ヲ議長ニ於テ  
選定セリ

出席國務大臣左ノ如シ

商工大臣 片岡 直溫君

出席政府委員左ノ如シ

外務政務次官男爵 矢吹 省三君

大藏省主稅局長 黒田 英雄君

大藏技師 矢部規矩治君

商工政務次官 柵瀬軍之佐君

商工參與官 野村 嘉六君

商工省工務局長 宮内國太郎君  
委員長ノ許可ヲ得テ出席シタル者左  
ノ如シ

商工省鑛山局長 三井 米松君

商工技師 足立 泰雄君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

關稅定率法中改正法律案(政府提出)

○加藤委員長 只今ヨリ關稅定率法中  
改正法律案ノ委員會ヲ繼續シテ開キマ  
ス、秘密會ハ一旦打切りマシテ是ヨリ  
公開ト致シマス

○橋本委員 鐵ニ付テ御尋致シマス昨  
日秘密會ニ於キマシテ質問應答ハ相當  
ゴザイマシタノデ、大要ハ了解致シマ  
シタ、其結果ト致シマシテ、更ニ御尋シ  
タイト思ヒマス、商工大臣ノ御話デハ  
鐵ニ對シテ關稅保護ハ非常ニ困難デ  
アル、ソレデ鐵ヲ拵ヘルニ付テハ、鐵  
其ノモノハ大變工合ガ惡イカラ、之  
ヲ鋼ニシテ現在ニ於テ鶴見ニ於テ淺野  
製鋼所ガヤリツツアルヤウニスルノデ  
アル、ソレニ對シテ獎勵金ヲ遣ル、斯ウ  
云フ工合ニシタラ宜カラウト云フ御話  
デアッタノデアリマスガ、鐵其モノニ  
直ニ獎勵金ヲヤレバ兎ニ角、之ヲ鋼ニ  
スルコトハ到底半年ヤ一年ノ間ニハ困  
難デアラウト思ヒマス、サウスルト二  
年三年ノ時日ヲ與ヘナケレバ困難ト思  
ヒマスガ、サウスレバ二年三年ノ後ニ

於テ獎勵金ヲ與ヘルモノデアアルカドウ  
カ、ソレヲ御尋致シマス

○三井鑛山局長 只今ノ事ハ別法ヲ以  
テ提出致シマス、サウ致シマススト自カ  
ラ判明致シマスガ、御懸念ノ點ハ御希  
望ノ通りニナルト思ッテ居リマス、併シ  
確カナ事ニ付キマシテハ、法案ノ提案  
ニナリマシテカラ特ニ御説明申上ゲタ  
方ガ宜カラウト思ヒマス

○橋本委員 大樣御答辯ニ依テ分リマ  
シタ、是以上追及致シマセヌ、其次ハ四  
百六十二ノ二デゴザイマスガ、條、及  
竿」ト書イテアリマス、之ニ付テ御尋致  
シマス、今度ノ定率ノ改正案ヲ見マス  
ト、鐵ト特殊鋼ニ通リニ分ケテアルヤ  
ウデアリマス、此ニ通リニ分ケテ居ル  
中デ、從價稅ニナッテ居ルモノ、或ハ從  
量稅ニナッテ居ルモノモアリマスガ、特  
殊鋼ト鐵トノ間ニ、普通ノ中間鋼材即チ  
「スプリングスチール」「ツール・スチー  
ル」或ハ「ポリシヤフト」ト云フヤ  
ウナモノガアリマス、是ハ特殊鋼ト「マ  
イルド・スチール」ノ間ノモノデアリマ  
スガ、サウ云フモノハ是迄矢張從價稅デ  
アッタノデアリマスガ、今度ハ重量ノ方  
ノ稅ニナッテ居リマス、サウスルト平均  
ガ取レナクテ甚ダドウモ改正法ノ上デ  
ハ不當ニ課稅スルト云フヤウナコトニ  
ナッテ居リハセヌカト思ヒマス、要スル

ニ今度ハ鐵ハドレモ關稅ガ上ッテ居リ  
マス、皆上ッテ居ルニモ拘ハラズ、中間  
ノモノガ從量稅ニナリマススト、下ガル  
コトニナリマスヤウデスガ、之ニ對シ  
テハ何等カノ調査ノ不行届デアルカ、  
又何等カノ間違ヒデハナイカト思ッテ  
居リマスガ、其點ハドウ云フ都合ニナ  
テ居リマスカ、ソレヲ御調ノ上デ御答  
願ヒタイト思ヒマス

○三井鑛山局長 只今ノ御質問ニ御答  
致シマス、此條竿ト特殊鋼ニ付テノ御  
質問デゴザイマスガ、此特殊鋼ノ方ハ  
特別澤山ナ生産又ハ輸入等ハゴザイマ  
セヌ、サウシテ價格モ非常ニ區々ノモ  
デゴザイマスカラ、此方ハ從價稅ニ  
致シテマリマス、サウシテ其他ノ普通  
品ニ對シマシテハ主トシテ從量稅ニ依  
ルコトニ致シタノデアリマス、大體ニ  
於キマシテハ今特殊鋼ト云フモノハ特  
ニ無カッタモノヲ、此處ニ設置致シマシ  
タヤウナ譯デ、同ジク一割八分ニナッテ  
居リマス、特別ニ其間ニ不均衡ナ點ハ  
無イト思フノデアリマス

○橋本委員 三井サンニ御尋スルノハ  
無理カモ知レマセヌガ、一寸御尋シマ  
ス此一般ニ使ハレテ居ル鋼ト云フモノ  
ハ、是ハ「マイルド・スチール」ト云ッテ  
軟鋼デアリマス、ソレト特殊鋼ト云フ  
モノトノ中間ノ「スチール」デ、詰リ物

ヲ切ルニ使フモノ、世間デハ之ヲ「ツイ  
ル・スチール」ト言ヒマスガ、サウ云フ  
ヤウナモノハ軟鋼ト特種鋼ノ間ノモノ  
デアル、ソレガ一番能ク日本デハ使ハ  
レテ居リマスノデスガ、サウ云フモノ  
ガ矢張一圓十錢ノ税金ニナツテ居リマ  
スガ、是ハ非常ナ間違ヒデアリマシテ、  
噸當リ竿デ百八十七圓ノモノヲ……

○矢部政府委員 一寸其前ニ御答致シ  
タイノデアリマス、御尋ハ普通ノ鐵ガ  
條竿ハ一圓十錢デアル、特種鋼ハ一割  
八分デアル、此中間ノモノハ少シモ思  
惠ヲ受ケテ居ラス、却テ減稅ニナツテ居  
ルガト云フ御質問ト承知致シマシタ  
ガ、今ノ特種鋼ト云フノハ大變問題  
ニナリマスノデ、内容ヲ一ツ御覽下サ  
イマスト云フト「ニッケル」「クロム」  
「タングステン」「モリブデン」又ハ「コ  
バルト」ト云フヤウナ工合ニナツテ居リ  
マス、ソレニ大體ニ於テ包含サレルモ  
ノト見テ居リマス

○橋本委員 サウ云フヤウナ特種鋼ハ  
明カニナツテ居リマスガ、其中間ノモノ  
ハ明カニシテナイノデアリマス、其中  
間ノモノハ何トモ書イテアリマセヌ、  
是ハ間違ヒデアラウト思ヒマス、併シ  
是ハドウシテモ現ハサナケレバナラヌ  
モノト思ヒマスガ、併シソレニ付テハ  
又後ノコトニ致シマス、ガモウ一遍御  
調ベヲ願ヒタイ  
○足立商工技師 私カラ一寸御答致シ  
マスガ、今御尋ニナリマシタヤウナ「マ

イルド・スチール」ト高級ノモノトノ中  
間ノモノガ甚ダ低キニ過ギハシナイカ  
ト云フ御質問デアリマスガ、只今例ニ  
御舉ゲニナリマシタ「スプリング・スチ  
ール」ト云フヤウナモノハ實際ノ市價  
ニ於テ相當ナ開キガアルノデゴザイマ  
スガ、是ハ實際ニ於テ生産費ニ比シテ  
サウ不當ナルモノデハナイト考ヘテ居  
リマス、大體ニ於テ其間ニ於テ勿論或  
ル程度ノ引下ゲニナルヤウナコトニナ  
ルカモ知レマセヌガ、是モ已ムヲ得ナ  
イコトカト思ヒマス、併シ其程度ガ餘  
リ甚シクナレバ、或ル場合ニ於テ考慮  
シテモ宜クハナイカト考ヘテ居リマス  
ヤウナ次第デアリマス

○橋本委員 只今ノ政府委員ノ御答辯  
ハ、左モアルベキコトト私ハ思ツテ居  
タノデアリマス、アア云フヤウナ御答  
辯ノ外ニ答辯ノ仕方ハナカラウト思  
フノデアリマス、私ノ思フ通りノ御答  
辯ニナツタノデアリマスガ、ソレハマダ  
少シ御調ベガ足ラヌヤウニ思ヒマス、  
何故カト云フト、中間鋼ノ製造原價ハ  
「マイルド・スチール」ニ比較シテ其價  
モ餘程違ヒマス、又技術モ餘程ムヅカ  
シイノデアリマス、ソレデ若シ中間「ス  
チール」ニ對シテ減稅ト云フヤウコト  
デアッタナラバ、矢張外國カラ安イ物ガ  
非常ナ勢ヒデ入ッテ來テ、折角日本得  
タ製造ノ技術迄モ矢張廢棄シナケレバ  
ナラヌコトニナルカモ知レマセヌ、ソ  
レデ國產獎勵ノ意味カラ言ヒマシタナ

ラバ、ドウ致シマシテモ之ヲ從價稅ニシ  
ナケレバナラヌノデハナイカト思ツテ  
居リマス、モウ一遍御意見ヲ伺ヒマス  
○足立商工技師 只今ノ御話デゴザイ  
マスガ、普通ノ關稅ノ定率ニシテハ困  
難ダト思フ程度ノモノハ、第二ノ方ニ  
之ヲ入レマシテ、ソレ以外ノモノハ大  
體一圓十錢ノ普通ノ率ノ方デ行キタ  
イ、ソレデ大シタ影響ハナカラウカト  
考ヘマス次第デゴザイマス  
○橋本委員 只今ノ御答デモ差支アリ  
マセヌガ、ソレデハ此內譯ヲ變更シナ  
ケレバナラヌト思ヒマス、尙ホモウ一  
遍御調ベヲ願ヒマス  
○加藤委員長 宜シウゴザイマスカ  
—沼田嘉一郎君

○沼田委員 四百六十二ノ「五」板「ト  
書イテアリマスガ、其板ノ甲ノ所ニ  
「イ」「ロ」ト分ケテアリマシテ「イ」ノ  
「硅素鋼板」ヲ安ク致シテアリマスガ、  
是ハドウ云フ理由デ是ダケヲ特ニ御設  
ケニナツテ安ク致シテ居ルノデアリマ  
スカ  
○足立商工技師 硅素鋼板ハ御説ノ通  
リ電氣ノ器具器械ニ使フノデアリマス  
ガ、内地ニ於テハマダ生産ハ到ル處ニ於  
テ出來ルト云フコトニナツテ居リマセ  
ヌ、是ハ八幡ニ於テモマダ試作中デ經  
メテ製造シテ出シテ居リマセヌ、又其  
生産費モマダ本當ニ着手シテ居リマセ  
ヌノデ分リマセヌカラ、電氣業者ニ及  
ボス影響ナドヲ考慮シテ、差當リ先ヅ

現行ノ百斤ニ付テ三十錢ニ据置イタ次  
第デゴザイマス  
○沼田委員 八幡製鐵所ニ於テ私ノ聞  
ク所ニ依ルト一箇年ニ三千六百噸バカ  
リ出來ル裝置ガ出來テ居ルト云フコト  
デアリマス、恐ラク只今ノ御説明ハ誤  
リデアル、要スルニ八幡製鐵所ニ於テ  
ハ三千六百噸ト云フモノハ年々出來ル  
裝置ガ出來テ居ルト云フコトハ明カデ  
アルト思フ、サウ致シマスト本改正ノ  
趣旨ニ考ヘマシテモ相當ニ引上ゲルノ  
ガ當然デアルト思ヒマスガ、ソレデモ  
官營ノモノダカラ構ハナイ、現行ノ三  
十錢ヲ以テ適當デアルト云フ御考デア  
ルカ伺ヒタイ

○黒田政府委員 是ハ只今御答申上ゲ  
マシタヤウニ、用途カラ考ヘマシテ電  
氣ノ機械等ニ用ヒラレルモノデアリマ  
シテ、内地デ出來ルヤウニナツテ居リマ  
スモノハ、今御話スルヤウニ官營ノ製  
鐵所デアリマス、未ダ民間ニハ出來テ  
居ラス、隨テ成ベク斯ノ如キモノハ安  
ク之ヲ供給スルコトガ必要デアリマ  
ス、官營ノ方デ十分満足ニ供給ガ出來  
ル、又民間ニ於テモサウ云フモノガ出  
來ルマデハ現行ノ稅率ヲ据置イテ、電  
氣機械ノ材料ヲ安ク供給スルコトガ適  
當デアルト考ヘタノデアリマス

○沼田委員 左様ニ承リマスト此三千  
六百噸ノ八幡製鐵所ノ裝置ト云フモノ  
ハ、此三十錢ノ關稅率ニ依リマシテ十  
分是ガ發達シ、此硅素鋼板ヲ出來ルダ

ケ發達シ得ラレルト云フ御意思ヲ持ッテ居リマス、之ヲ重ネテ伺ヒタイト思ヒマス

○黒田政府委員 八幡製鐵所デ拵ヘルモノニ付キマシテハ、關稅ヲ以テ保護スルト云フ考ヲ持タナカッタノデアリマス、官營デ以テ致シマシテ、是ハ相當ナ生産費ヲ以テ民間デモ出來ルト云フ風ニナツテ來テ、サウシテ關稅ノ保護ガ必要デアルト云フトキニハ適當ニ考慮スル、今日ニ於テ官營トシテ居ル間ハ關稅ノ保護ト云フコトヲ考ヘル必要ハナイト云フ風ニ考ヘテ居ルノデアリマス

○沼田委員 私人御尋スルコトハ官營ノ製鐵所デ銑素鋼板ノ製造ガ爲シ得ベキモノダト云フ御自信ヲ持ッテ居ラレルカト云フコトヲ承リタイ、第二ニ御尋シタイノハ四百六十二ノ六「線」卑金屬ヲ鍍シタルト否ト別タス」是デアリマスガ、是ハ四ノ「ワイヤロッド」ト關係ガアリマス、「ワイヤロッド」ハ一割八分ニ上グラレテ居リマスガ、是ハ亞鉛鍍金トカ、色ミ鍍金シタモノガ必ズ含マレテ居ルト思ヒマスガ、一方ハ相當ニ加工シタモノ、一方ハ加工シテ居ラヌモノ、是ガ同ジ率デアルト云フコトニナリマス、加工シタモノノ輸入ヲ相當見ルコトニナリマシテ、加工シナイモノノ輸入ヲ見ナイト云フコトガ出來ヤシナイカト云フコトヲ私共心配シテ居リマス、之ニ對シテドウ云フ

御考ヲ持ッテ居ラレルカ、以上二點ヲ御尋致シマス

○黒田政府委員 前ノ御尋ハ度々御答申上ゲマシタヤウニ、今日民間デ出來テ居リマセヌモノデアリマスカラ、官營デ致シテ居リマスケレドモ、之ニ付テハ關稅ノ保護ノ點ハ考ヘナカッタノデアリマス、隨テソレガ十分ニ出來ルヤウニナリマシテ、是ガ一般ニ民間ニ於テ製作スルヤウニナリマシタ曉ニ於テ、果シテ關稅ノ保護ノ必要ガアルヤ否ヤ、又ドレダケノ保護ガ必要ナルヤ否ヤト云フコトハ、十分ニ官營ノ製鐵所ニ於キマシテ研究致シマシタ結果ヲ見ナイト未ダ分ラヌノデアリマスカラ、今日ニ於テハ考慮致サナカッタト云フコトハ先程申上ゲタ通りデアリマス、是レ以上ドレダケノ保護ガ要ルカ、官營ニ於テ致ス場合ニ於テ現在ノ三十錢デ差支ナイカト云フコトハ、今日ニ於テハ申上ゲルコトハ出來ナイノデアリマス、ソレカラ第二ノ御尋ハ「ワイヤロッド」ト線トノ關係デアリマスガ、是ハ線ノ方ニ於テハ加工致シタモノモアリマス、又價格ガ相當高イモノデアリマスカラ、何方モ從價稅ニナツテ居ル結果ト致シマシテ、之ニ依テ適當ニ其加工ニ對シマス保護ガ出來ルコトヲ考ヘテ居ルノデアリマス

○沼田委員 サウシマス只今御説明ニナリマシタ銑素鋼板ニ對シマスコトハ、私共ハ甚ダ不満足ニ思フ、既ニ出來ルダケノ計畫ガ出來テ居ル、ソレニモ拘ラズ政府自ラヤツテ居ル事業デアリナガラ、之ヲ如何ニ保護スルコト云フコトノ御判斷ガ出來ナイト云フコトハ不満足ニ思ヒマスガ、ソレ以上ハ茲ニ述ベマセヌ、第二ニ御尋シタ線トノ關係デアリマスガ、一方ニ於テ加工セザルモノハ一割八分、加工シタモノモ一割八分デアルガ、幾分カ値段段ガ高クナツテ居ルト云フ御考デアリマセウケレドモ、是ハ何方カト申シマスレバ、内地ニ於テ之ヲ加工致シマス場合、或ノ割其他ノモノニ製造スル場合ニハ、非常ニ之ニ對シテ打撃ヲ被ル、今「ワイヤロッド」ヲ輸入シマシテ、ソレニ相當加工致シマシテ製造スルノト、既ニ加工セラレタモノヲ輸入スルノト、其間ニ差ガ生ズル、是ハ當業者ガ等シク今日マデ苦痛ヲ訴ヘテ居ル問題デアリマスガ、之ニ對シテ政府ハ是デ結構ダト云フ御考デアリマセウカ

○三井鑛山局長 只今ノ御尋ハ丁度「リードワイヤ」ノ關係ニ於テ御話申上ゲテ置キマシタヤウニ、今日ノ「リードワイヤ」ノ生産ノ狀態ヲ調べ見マス、相當安ク出來テ居ル、「リードワイヤ」ワイヤロッド」ニ依リマシテ更ニ線ヲ拵ヘル、其原料ノ代ハ格別要シテ居ラヌ、又要シテ居リマシテモ全體ノ加工ニ於キマシテ比較的ニ低廉ニ製造スコトガ出來ル「ワイヤロッド」ソレデ「ワイヤロッド」ノ方モ相當ナ保護ヲ加ヘル必

要ガゴザイマスシ、之ガ爲ニ他ノ「リードワイヤ」等ノ生産ニ影響ヲ非常ニ及ボスヤウデアリマスナラバ、十分考慮シナケレバナリマセヌケレドモ、今日ノ所デハ十分餘裕ガアルト認メタノデアリマス

○沼田委員 今私ガ御尋致シタノハ第六ノ線ニ對シテ釘トノ關係ヲ御尋シタノデス

○三井鑛山局長 從來針金ト「ワイヤロッド」トハ共ニ一割五分ノ稅ヲ掛ケテ居リマシタ、今回改正ノ關稅ノ適用ヲ受ケマストキハ「ワイヤロッド」ト其製品ノ針金ニ課シマス課稅ノ差額ハ現在ヨリモ稍増加スルヤウニナルノデアリマス、大藏省ノ調査ニ依リマス、大正十三年ノ平均價格ハ「ワイヤロッド」ハ沖着一噸百十三圓、ソレカラ亞鉛引ノ針金ハ百九十五圓五十錢ニナツテ居リマス、是等ヲ基礎トシテ計算シマス、其差額ハ現在ノ稅率ニ依リマストキハ一噸當リ約十二圓四十錢バカリニナツテ居リマスガ、改正稅率ニ依リマス、一噸當リガ十四圓八十錢ニナリマシテ、二圓四十錢バカリノ増加ニナリマス、是等ノ點ニ付テ請願等モゴザイマス、ケレドモ、是ハ先ヅ今日ノ程度ニ於キマシテ格別其生産ヲ阻碍スルヤウナ事ハナカラウト思フノデゴザイマス、固ヨリ實施後ノ狀況ハ十分考慮致シマシテ研究致ス必要ガゴザイマスガ、只今ノ所デハ爾ク影響ハナイツモリデゴザ

イマス

○沼田委員 私ハ第六ノ線ニ付テ御尋シタノデアリマス、九釘ノ製造モ亜鉛引針金ノ製造モ同ジモノデアアル、然ルニ今日マデ釘ニ對シテハ相當稅ガ高ク取ラレテ居ルノデアリマスカラ、「ワイヤロッド」デ釘ヲ製造シテ行クト云フ事業ガ相當發達シテ居リマス、然ルニ亞鉛引針金ノ發達シナイト云フコトハ、關稅ニ於テ同一ノ保護ヲ受ケテ居ナイカラデアアル、今回ノ改正ニ於テモソレヲ見ル所ガナイト云フノハ、當業者ノ等シク痛苦ヲ訴ヘル點デアアル、之ニ對シテ政府ハ何故ニ之ヲ顧ミナイカト云フ點ヲ承リタイノデアリマス

○矢部政府委員 今ノ鑛山局長ノ御答デ十分デアルト考ヘテ居リマシタガ、重ネテ御尋デアリマスカラ御答致シマス、屢御答致シタ如ク電鍍シタルモノハソレ相當ニ工程ガ加ハッテ居ル所カラ價ガ高イ、「ワイヤロッド」カラ見マスト相當ノ差ヲ持ッテ居リマス所カラ、同ジク一割八分デアッテモ稅源ガ高ク課稅サレルコトニナリマスコデ、是デ宜カラウト思ヒマス、釘ト何故違ヒマスカト云フト、釘ノ方ハ製品トシテ最早終局ノ目的ヲ達スル所マデ工程ガ行ッテ居ル、線ニ至リマシテハ釘ノ如ク參ラヌノハ、線ハ是ガ金網ニモナリ、色色ノモノニ使ハレル原料トナルモノデアリマスカラ、釘ト同様ノ稅マデハ引上ゲル譯ニ行カナイノデアリマス

○沼田委員 ドウモ御説明ガ甚ダ不十分ノヤウニ思ハレル、「ワイヤロッド」デ輸入シテ來テ、ソレデ釘ヲ製造スルノデアリマス、ソレニ對シテハ同ジク一ツノ業トシテ保護サレテ居ル、亞鉛引針金モ亞鉛引ノ事業ガ一ツアル、此事業ニ對シテハ保護サレナイ、只今ノ御説明ヲ承ルト原料ダカラト言ハレマスカ、是ハ既ニ一種ノ工程ヲ履ンデ居ルモノデアアル、其業務ト云フモノガ一ツアルノデアアル、九釘ト同ジヤウナ業務ガ行ハレテ居ル、其業ヲ顧ミナイト云フヤウナ御方針ハ甚ダ私共ハ御説明ヲ不十分デアルト思フノデアリマスケレドモ、ソレ以上御答出來ナイト云フナラバ、ソレデケラ承ッテ置キマス

○加藤委員長 次ハ奥村君

○奥村委員 本員ノ質問セントスル所ハ沼田委員ニ依テ濟ミマシタカラ取消ヲ致シマス

○加藤委員長 ソレデハ永田君

○永田委員 私モ大體濟ンダヤウデスカラ取消シテ置キマス

○加藤委員長 工藤君

○工藤委員 私ハ此ノ間ノ秘密會ノ續キヲ少シ伺ヒタイト思ヒマスガ、外務省ノ方ハ見エマセヌカ

○加藤委員長 外務次官ノ出席ヲ求メマセウ

○岩切委員 其間ニ一寸關聯シテ政府ニ伺ヒマス、鋼材ノ問題デスガ一ツ一ツノ事ハ吾々モ十分知識ガナイノデア

リマセヌガ、四六二ノ二以下ノ條竿、板其他全體ニ對スル方針ヲ伺ヒタイ、是ハ從來一割五分デアッタモノヲ今度ハ大抵一割八分ノ見當ニ組替ヘテ居ラレルヤウニ思フ、所デ銑鐵ノ國策樹立ト同ジヤウナ意味ニ於テ、機械工業ノ上ニ鋼材ノ生産ヲ保護獎勵スルコトハ極メテ必要ナ事ト思ヒマス、然ルニ現在我國ノ鋼材ニ對スル生産力ト云フモノハ專門家ノ調ニ依ルト、現在需要高ニ對シテ既設ノ生産能力ノ方ガ少シク超エテ居ル、丁度百十九「プロセント」ニナッテ居ル、一割九分ダケ餘計出來ル設備ニナッテ居ル、然ルニ其需要高ニ對シテ尙ホ輸入ガ七十九萬噸以上アル、既設生産能力ハ百八十萬噸アッテ實際使フ内地ノ需要ガ百五十萬噸、其中輸入ガ七十九萬噸、僅ニ内地ノ生産高ガ八十九萬噸、斯ウスルト既設ノ生産能力ト輸入トヲ差引イテ見テ、尙ホ其間ニ七十九萬噸位ト云フモノハ、我國デ外國品ヲ抑ヘルダケノ能力ガアル、能力ガアッテ其「キャパシチー」ガ十分實現サレテ居ナイト云フノハ、要スルニ價格ノ點カラ來ル問題デアアル、銑鐵ガ外國ガ安イ上ニソレニ加工ノ賃銀ガ非常ニ安イ、我國ハ銑鐵ガ十分出來ナイ上ニ加工ノ費用ガ大變掛カル、隨テ鋼材ニ對スル外國ノ生産費ト内地ノ生産費トノ差ガ餘程アル、ソコデ其銑鐵竝ニ鋼材ニ對スル一般ノ保護國策ヲ樹立スル上ニハ、モウ少シ關稅ヲ引上ゲテ保護

スル必要ガアルノデナイカ、一割五分ヲ一割八分ニシタ程度デハ出來ナイ、例ヘバ「レール」ニ付テモ非常ニ輸入ガ澤山アル、我が國デ現在枝光製鐵所デドン／＼拵ヘテ居リマスカラ、モウ少シ斯ウ云フ物ノ關稅ヲ引上ゲルコトガ出來ヤシナイカ、殊ニ五ノ甲ノ二ノ薄板ノ如キハ非常ニ輸入ガ大部分ヲ占メテ居リマス、是等外國ノ輸入ヲ防遏スルニ力ヲ入レルベキ項目ニナッテ居リマスカラ、モウ少シ是ニモ一圓四十錢ト云フ一割五分ノモノヲ、モウ少シ二割以上ニ二割五分位ニ引上ゲテ行クト云フ方針ヲ取ルコトガ宜イノデナイカ、一ツ／＼申シマスレバ、色々アリマセウガ、大體トシテ一割八分見當デ、鋼材ニ對スル保護政策ト云フモノヲ完成スルモノナリヤ否ヤ、モウ少シ引上ゲル御見込ハナイカ、此事ヲ伺ヒマス

○三井鑛山局長 御答致シマス、此鋼材ノ代表的ノモノハ御承知ノ通り條竿ガ代表的ノモノデアリマス、此條竿ノ代表的ノモノニ付テ御話ヲ申シマスルト、固ヨリ御説ノ如ク銑鐵ノ生産費等ガ相當ニ掛リマスカラ爲ニ、鋼材ニ迄モ及ボシマシテ、此生産ニ困難ヲ致シテ居ル狀況デアリマス、銑鐵ヲ現在ノ關稅ニ據置キマスルト、生産費ハ凡ソ輸入價額ト對比シマシテ先ヅ價格ガ大體十八圓位ト見タノデアリマス、ソレデ此稅額ヲ大正十四年ノ上半期ノ輸入價格ニ對比致シマス、大抵條竿二割バ

カリニナリマスガ、併ナガラ十三年ノ  
條竿ノ平均ニ對比致シマス、一割八  
分ニナルノデアリマス、ソレデ一割八  
分ヲ標準ト致シマシテ、今度關稅ヲ決  
メタコトニナツテ居リマス、ソレカラ只  
今御質問ノ薄鋼板ノ如キモ澤山ニ輸入  
ガゴザイマスケレドモ、是ハ本邦ニ於  
テハマダ本邦ノ需要ニ應ズルダケノ生  
産額、生産能力ガ困難デアリマスノデ、  
今暫ク其結果ヲ見ルコトニシテ、現在  
ニ於テハ條竿一割五分ヲ從量稅ニ規定  
サレタノデアリマス

○岩切委員 モウ少シ根本的ニ例ヘバ  
一割八分ノモノヲ假ニ二割五分ニ引上  
ゲタラドウナリマス、政府トシテハ  
好過ギルトカ、サウ云フコトハ不都合  
ダト云フ點ガアリマス

○三井鑛山局長 關稅ノ立方ハ輸入價  
額ト生産費ヲ對照致シマシテ、比ベマシ  
テ見ルノガ其立方ニナツテ居リマスノ  
デ、現在ノ輸入額ト現在ノ生産費ヲ對  
比致シマシテ、是ナラ先ヅ保護ニ差支  
ナイト云フ程度ニ致シマシテ、ソレハ  
高クナル程保護ニナリマセウガ、ソレ  
デハ權衡ヲ失スルコトニナリマスノ  
デ、其立方デヤツテ居リマス

○加藤委員長 工藤鐵男君

○工藤委員 前ニアルノデハアリマセ  
ヌカ

○加藤委員長 今外務省關係デ政府委  
員ガ出席シマシタカラ

○工藤委員 此間ノ秘密會ノ席上ノ問

題デアリマスカラ、秘密ト公開トノ間  
ニドレダケ區別シテ私トシテ申シテ宜  
イカ分リマセヌガ、昨年新聞ニ外務省  
局ガ御話ニナッタヤウナ豫想ガ大概電  
報デ知ラレテ居リマス、ソレニ付テ今  
此銑鐵ヲ保護スル上カラ重稅ヲ課スル  
コトヲ差控ヘタ場合ニ於テ、果シテ新  
稅トノ關係ヲ圓滑ニシ得ルカドウカニ  
付テ私共ハマダ確信ヲ持タナイ、又之  
ヲ詳シク伺フト自然貴方ノ方ノ折角ノ  
御苦心ニ影響ガアツテハナラヌカラ、實  
ハ差控ヘヤウト思ヒマシタガ、新聞ニ  
アリマスカラ、此點ハ外務省ノ御迷惑  
ニナラナケレバ徹底的ニ御話ニナツテ  
ハドウカト思ヒマス、相當國ノ問題ト  
シテ重大ナ關係ヲ生ズルト思ヒマス  
ガ、併シ私ノ質問ハ唯或點迄ノヲ進メ  
タ後ニ相當ノ時間デ宜ウゴザイマス  
ガ、其處ハ委員長ト外務省ト御相談ヲ  
願フテ、適當ニ御取扱ヒヲ願ヒマス、ド  
ウシテモ秘密會——此間ノ程度迄入ラ  
ナケレバ分ラナイト思ヒマス

○加藤委員長 政府委員ノ考デハ、明  
後日ノ委員會ノ時ニヤッタ方ガ都合ガ  
宜イト云フコトデス

○工藤委員 ソレデハソノ點ニ希望者  
ヲ拵ヘテ置イテ——私ハ其點ダケデア  
リマス

○長田委員 昨日ノ外務次官ノ御話ガ  
アリマシテ、電報ガ來テ居ナイカラト  
云フ話ガアツタ、日印條約ノ廢棄ノ運命  
デアリマス、及ビ其後ノ狀態モ略本日

新聞ニアルヤウデアリマスカラ、之ヲ  
次官ヨリ伺ヒタイト思ヒマス

○矢吹政府委員 實ハ公電ガ今朝程入  
リマシテ、今翻譯中デアリマスノデ、其  
公電ノ模様ハ十分マダ申上ゲラレマセ  
ヌガ、大體ザツト申シマス、新聞ニア  
ルガ如ク昨日ノ大會ニ於テハ破棄ト云  
フコトハ否決ニ相成ッタヤウニ思ツテ居  
リマスガ、今日午後ニナッタ翻譯ガ出  
來ヤウト思ヒマスカラ——モウ或ハ出  
來テ居ルカモ知レマセヌ、今聞合シテ  
見マス

○加藤委員長 竹内君

○長田委員 今チヨット居リマセヌカ  
ラ保留シテ置イテ貰ヒマセウ

○太田委員 私ハ十四種類ニ付テ各番  
ニ付テ伺ヒタイト思ヒマス、先ヅ銑鐵  
及ビ鋼鐵ノ問題ニ付テ、モウ少シ徹底  
シテ御意見ヲ伺ヒタイト思ヒマス、併  
シ此問題タルヤ先達一部ハ政府カラ御  
答辯モアッタヤウナコトデアリマス  
カラ、此場合餘リ立入ッタ事ヲ質問スル  
コトガ却テ政府ノ御答辯ヲ得ル上ニ於テ  
便利デナイト云フコトデアリマスレ  
バ、只今ノサウ云フ機會ガアルトスレ  
バ、其機會ニ讓ツテモ宜イト思ヒマス  
ガ、其點ニ付テ如何デスカ、今工藤君カ  
ラモ御注文ガ出テ居リマスカラ、其場  
合ニ銑鐵及ビ鋼鐵ニ關シタコトハ保留  
シテ、其他ノ事ニ付テ伺ヒマス、サウス  
ルト銑鐵及ビ鋼鐵ニ關スルコトヲ暫ク  
除キマシテ、銅ノコトニ付テ一ツ伺ヒ

タイト思ヒマス、ソレハ四百六十四番ノ  
銅、此銅ハ我國ノ鑛物ノ中デモ石炭ヲ  
除イテハ一番豐富ナル原料ヲ有シテ居  
ル立場ニアルノデアリマス、獨リ我國  
ニ豐富カト云フニ、世界ノ產出額ノ上  
カラ言ツテモ、實ニ我國ハ產出高デハ世  
界ノ三番目ニアルト云フヤウナ立場ニ  
アルノデアリマス、然ルニ此我國ノ銅  
ニ關スル、所謂銅山其他銅ニ關スル工  
業ガ頗ル不振ノ狀態ニアルト云フコト  
ハ、世界的銅ノ產額ニ對シテ、我國ガ有  
利ナ立場ニアルトハ申シナガラ、尙ホ北  
米ノ一億八千萬噸ノ產出ニ比シマシテ  
僅ニ一割ニ足ラナイヤウナコトデアリ  
マス、是ガ爲ニ海外カラ非常ニ安イモ  
ノガ輸入サレテ、我國ノ銅山ノ事業ガ  
壓迫ヲ破ルト云フコトハ、是ハ申スマ  
デモナイ話デアル、所デ此四百五十八  
番ニ於ケル所ノ鑛石ハ、多クハ是ハ錢  
ヲ指サレタモノデアラウト思ヒマス  
ガ、此銅ノ鑛石ガ矢張此中ニ含まレテ  
居ルモノデアリマセウカ、左様致シマ  
スルト、鑛石ハ無稅デアリマスルカラ、  
海外カラ非常ニ安イ鑛石ヲ持ッテ來ル、  
其鑛石タルヤ、銅ノ含有量ガ多イ、銅ノ  
含有量ガ多クテモ所謂鑛石デアリマ  
ス、此鑛石ヲ撰鑛ヲシテ、其結果或ハ五  
十「パーセント」以上ノ含有量ガアツテ  
モ、是ハ一ノ鑛石デアリマスカラ、是ハ  
無稅デ日本ニ這入ッテ來ルト云フコトハ、  
今迄ニ於テ其例ノ無イコトデモナイ併  
シ——今日現ニサウ云フ事ハ行ハレテ

ハ居リマセヌガ、左様ナ事ヲ憂慮致シマスレバ、矢張銅ノ含シテ居ルモノニ限ツテハ、之ニ相當ナ課稅ヲスルト云フコトハ必要デハナイカ、左様致シマセヌケレバ、四百六十四ノ銅ノ生産物ニ對シテ多少ノ保護稅ヲ課シテ見テモ、銅ノ鑛石ニ對スル取締方法ヲ講ジナケレバ如何ナモノデアラウカ、斯様ニ吾ハ考ヘマス、此點ニ付テ當局ノ御考ハ如何デアリマスカ

○矢部政府委員 只今ノ銅鑛ニ付テ御答ヘ致シマスガ、鑛銅並ニ銅ノ鑛滓等ガ輸入サレト云フコトハ事實デアリマス、御承知ノ如ク鑛物ナルモノハ増殖シテ行クコトハ出來ナイモノデアリマシテ、掘レバ掘ル程減少スル、就キマシテハ各國共ニ採掘スル一方ニ之ヲ保存スル必要ヲ認メテ居ル、隨テ外國カラ入レルト云フコトモ考ヘナケレバナラヌ、現在十三年ニ於キマシテ三十二萬圓バカリ輸入致シマシタノデ、是等ハ今ノ日本ノ鑛業カラ申シマスルト云フト洵ニ聊カデアリマシテ、日本ノ生産額ハ五千萬圓モアリマス所ヘ、僅ニ三十萬位ノ鑛物ガ入りマシタ所ガ、影響ヲ與ヘルモノデハナクシテ、却テ之ヲ消化シテ有益ナル原料トシテ使ッテ居ルヤウナ譯ニナツテ居ルノデアリマス、若シ是ガ段々増加致シマシテ、日本ノ銅鑛業ニ影響ヲ與ヘ、現在七圓ノ課稅ヲシテ居ル其目的ニ反スルヤウニデモナリマシタナラバ、其時ニハ手當ヲシタイ

ト考ヘテ居リマス

○太田委員 私ハソレヲ申スノデアリマス、將來サウ云フ場合ガアッタトキニハ考慮スルト云フ御考デアラナラバ、其項目ヲ御設ケニナツテ置イテモ宜シクハナイカ、斯様ニ考ヘマス爲ニ御聽キ致シタノデアリマスガ、政府ノ御考ハ現在ニ於テハ左様ナ必要ガナイト云フ御考デアラナラバ、是ハ議論ニナリマスカラ、其點ニ付テハ又別ニ私ノ意見ヲ申述ベルコトニ致シマス、ソレカラ四百六十五番ノ鉛、四百六十六番ノ錫、四百六十七番ノ亞鉛、斯様ナ鑛物ニ對シマシテハ、現在日本ガドウ云フ狀態デアアルデアルカ、是等ハ總テノ工業ノ上ニ於テハ甚ダ重大ナル關係ヲ持ッテ居ルモノト私信ズルノデアリマス、現在ノ日本ノ是等ノ鑛業ニ對スル狀況、若クハ其關稅ニ於ケル所ノ御方針、所謂關稅ヲ非常ニ低下サレテ居ル理由是等ニ付テ四百六十五、四百六十六、四百六十七、此三ツニ付テ鑛山局ノ御意見ヲ伺ヒタイ

○三井鑛山局長 鉛ニ付キマシテハ、本邦ニハ多クノ產額ガナイノデアリマス、併ナガラ材料ト致シマス原鑛ハ相當ニ埋藏量モ少クナイヤウニ考ヘマスケレドモ、是ハ色々交通ノ不便トカ、或ハ技術ノ進ンデ居マセヌ等、各種關係カラシテ發達致シテ居リマセヌ、併ナガラ近年ニ至リマシテ電氣精鍊等ヲ致シマシテ、追々產額ヲ増加セントスル狀況デアリマス、唯非常ニ輸入ガ多クナリマシテ、本邦ノ生産ハ今日ノ狀況デハ極ク僅カナ狀況ニナツテ居リマス、十三年ノ本邦ノ生産額ハ四十九萬斤、價格ガ約九十六萬圓ニナツテ居リマス、ソレデ輸入ノ方ハ大分多クナリマシテ七千四百萬斤、價格ガ一千四百七十六萬圓バカリニナツテ居ル、是ハ十三年度デアリマス、錫ノ方ハ本邦ニ於テハ今日マデ生産ガ至ッテ少イ、是モ海外カラ輸入ガ多イノデゴザイマスガ、其生産ハ大正十二年ニ於テ五十萬斤バカリニナツテ居リマス、輸入ハ五百四十二萬斤、斯ウ云フ風ニナツテ居リマス、是モ本邦ニ於テ生産ヲ今研究シテヤッテ居リマスガ、是等ノ鑛業ハ將來ニ於テマダ相當進歩ノ餘地アルモノト吾々ハ認メマスルシ、又此原料ヲ西伯利、支那等カラ輸入スルコトガ出來ルナラバ、尙更將來ニ於テハ相當進歩スルモノト認メテ居ルノデアリマス、唯遺憾ナガラ今日デハ多數ノ輸入アルガ、將來ハ相當生産ヲ見ルヤウニシタイト努力シテ居リマス

○太田委員 四百六十五ノ鉛ニ付テ伺ヒマシタガ、要スルニ本邦ニ於テ埋藏量ノアルコトハ是ハ御同様ニ知ッテ居リマス、併ナガラ今日ノ製鍊方法ニ於テ引合フカ、ドウカト云フニ到底引合ハナイ事ニナツテ居ルノミナラズ、之ガ工業ニ必要ナモノデアッテ、海外カラ千四百七十萬圓ノ輸入ガアルカラ、寧ロ此際原料ニ對シテ僅ニ四十錢ノ關稅ヲ課セラレタ所デ、大シテ工業ヲ保護スルコトニ私ハナルマイト思フ、一方需要ノ方カラ言ヘバ、相當進歩致シテ居リマシテ、生産モ我邦ニ於テ相當製造スルコトノ出來ルモノデアアル、故ニ寧ロ無稅ニスルコトガ、却テ産業保護ノ上ニ必要デハナイカ、僅ニ四十錢位ノ課稅ノ必要ハナイデハナイカ、斯様ニ考ヘル、此點ニ付キ當局ノ御考ヲ承ハリタイト思フ、ソレカラ四百六十五ノ中ニアル茶鉛、是ハ御承知ノ通り日本デモ相當之ヲ製造スルコトガ出來ルノデアアル、特ニ之ヲ無稅ニナサツタ所ノ理由ヲ伺ヒタイ

○黒田政府委員 鉛、錫等ニ付テハ先程鑛山局長カラ御答ヲ致シマシタヤウニ内地ノ生産狀況ハ先刻申上ゲタ通りデアリマス、然ラバ寧ロ無稅ニシタ方が宜イデヤナイカト云フ御話デゴザイマシタガ、成程用途カラ申シマスルト云フト、鉛ニ致シマシテモ、錫ニ致シマシテモ非常ニ用途ガ廣イノデアリマシテ、是等ハ成ベク安ク此材料ヲ致スコトガ必要デアリマス、之ヲ今日課稅シテ居リマスノヲ無稅ニシマスと云フト、先ニ鑛山局長ノ御話ニナリマシタヤウニ、内地ニ折角生産ヲ見ツツアル所ノ鑛山、而モ是等ハ生産上ニ於テ改善スベキ餘地ガ相當アルヤウニ考ヘルノデアリマスカラ、是等ヲ改善致スナラバ將來相當生産額ヲ殖シ得ベキ鑛業

ガ、廢減ニ歸スルト云フ虞モアルノデアリマス、ソレ故兩方ヲ考ヘマシテ、現行ヲ据置イタノデアリマス、ソレカラ茶鉛ニ付キマシテハ御話ノ通り現行ノ稅率ヲ据置イタノハ、今日茶鉛ハ御承知ノ通り海外ニ輸出サレマス所ノ茶デアルトカ、或ハ燐寸デアルトカ云フヤウナモノノ包裝用トシテ用キルノデアリマシテ、輸出ノ上ニ於キマシテ非常ニ必要ナモノデアリマスカラ、是ハ成ベク安クシテ行カナケレバナラヌト云フコトハ申スマデモナイ、ソレ故ニ今日ノ無稅關稅ヲ据置イタノデアリマス、併ナガラ内地ニ於テ生産ノアリマスルコトハ御話ノ通りデアリマスカラ、是等ニ對シテハ今回ノ定率法ノ前文ニ於テ茶鉛ノ原料デアリマス鉛ニ對シテハ戻稅ヲスルト云フコトニ致シタ次第デアリマス

ハ成程海外ニ輸出スルニ必要ナモノデアルカラ、是ガ内地ニ出來ナイ場合ニ海外カラ持ッテ來ル、多少内地デ出來ルケレドモ海外カラ持ッテ來ルモノヲ有稅ニスルトシテナラバ、寧ろ海外ニ向ッテ輸出スル物ヲ戻稅ニシタ方ガ宜イ、内地デ生産シタモノニ向ッテ戻稅ニシタ方ガ寧ろ其工業ヲ保護スル上カラ云ッテモ、輸出ヲ獎勵スル方面カラ見テモ宜イ、要スルニ私ノ御伺ヒシタイノハ無稅ニナッテ居ルガ、之ヲ有稅ニナサルコト云フ御考ヘガナイカ、モウ一度此點ヲ伺ヒタイ

○黒田政府委員 其事ハ先程御答申上ゲタヤウニ御説ハ洵ニ御尤モト思ヒマスカ、併シ現行ニアリマスル稅ヲ取ッテシマフコトハ内地ノ折角維持シテ居ル産業ヲ廢減ニ歸セシムルト云フ虞ガアルノデ、現行ヲ据置イタト云フコトハ先程申上ゲタ通りデアリマス、茶鉛ニ於キマシテハ茶鉛ノ用途ニ付テ先程一寸間違ヒマシタガ、此茶鉛ハ茶ヲ包ムモノデアリマス、是ハ間違ヒマシタカラ訂正致シテ置キマス、茶鉛ニ付キマシテモ輸出ノ方ヲ考ヘナケレバナリマセヌノデ、此原料輸出ニ對シテ課稅致シマスルト、殆ド鉛ヲ無稅ニシタト同ジコトニナリマスカラ、此點ハ差支アリマセヌガ、之ニ課稅ヲシテ内地ノ産業ヲ保護スルト云フコトニ致シマスレバ、内地ノ産業ニ影響ヲ及ボスコトト存ジマス、政府ハ之ヲ成ベク安クシタ

イト云フコトハ必要デアルト考ヘテ居リマス  
○太田委員 次ニ私ハ四百六十二番ノ中デ銑鐵、鋼鐵ニ關係致シマシタコトハ後ニ致シマシテ、其中ノ一、二ニ付テ秘密會ヲ要サナイ事項ニ付テ御伺ヒシタイト思ヒマスガ、先ヅ此四百六十二番ノ四デアリスガ、「ワイヤロッド」、此六ノ線、ソレカラ十一ノ線索、ソレカラ「ワイヤロッド」此三點ニ付テ御聽キシタイ、此三點ノ關係ニ付テハ私ガ茲デ申上ゲル必要ガナイ、此三點ニ付テ各多少ノ等差ヲ御付ケニナッタト云フコトハ御尤ノ至リデアリマス、此「ワイヤロッド」及線ニ比較致シマシテ此「ワイヤロッド」ト云フモノノ關稅ガ餘リニ其間ノ開キガ少イト思フコトガ私ノ不思議ニ思フ點デアリマス、此點ヲ第一ニ御尋シタイト云フノハ「ワイヤロッド」ト云フモノカラ出來ル、線ハ多少ノ……「ソレハモウ濟ンダ」ト呼フ者アリ

○加藤委員長 ソレハモウ濟ンデ居リマスカラ、速記録ヲ御覽ニナッテカラ尙御疑ヒノ點ガアッタラ御質シテ願ヒマス  
○太田委員 併シ其程度ガドノ位ダカ分リマセヌカラ——ソレデハマダ私ノ質問ハ多數アリマスカラ、今日ハモウ十二時ニナリマスカラ、是デヤメテ置キマス  
○藤委員長 マダ十二時ニナリマセヌカラ、モウ少シ御質問ヲ繼續シテ下サ

○太田委員 併シ其程度ガドノ位ダカ分リマセヌカラ——ソレデハマダ私ノ質問ハ多數アリマスカラ、今日ハモウ十二時ニナリマスカラ、是デヤメテ置キマス  
○藤委員長 マダ十二時ニナリマセヌカラ、モウ少シ御質問ヲ繼續シテ下サ

○加藤委員長 私ハ沼田君ノ御意見通りニ考ヘテ、昨日各派交渉ノ結果ダカラ止メテ吳レト云フコトヲ言ッテ來マシタカラ、ソレハ斷ジテ出來ナイ、皆様ト御約束ヲシテ、サウシテ決メタ事デアルカラ、其變更ハ出來ナイト云フコトヲ答ヲ致シタラ、各派交渉ノ結果ダカラ尙ホ再考シテ吳レト云フコトヲ促シテ參リマシタカラ、已ムヲ得ズ、永田理事ニ此事ヲ傳ヘテ各派ノ諒解ガアルナラバ、變更シテモ宜シイ、斯ウ云フコトヲ永田理事ニ交渉シテ貰ッタ所ガ、御諒解ガアルト云フコトデアルカラ、變更シタノデアル、即チ沼田君ノ御考

○加藤委員長 併シ其程度ガドノ位ダカ分リマセヌカラ——ソレデハマダ私ノ質問ハ多數アリマスカラ、今日ハモウ十二時ニナリマスカラ、是デヤメテ置キマス  
○藤委員長 マダ十二時ニナリマセヌカラ、モウ少シ御質問ヲ繼續シテ下サ

○加藤委員長 併シ其程度ガドノ位ダカ分リマセヌカラ——ソレデハマダ私ノ質問ハ多數アリマスカラ、今日ハモウ十二時ニナリマスカラ、是デヤメテ置キマス  
○藤委員長 マダ十二時ニナリマセヌカラ、モウ少シ御質問ヲ繼續シテ下サ

○加藤委員長 併シ其程度ガドノ位ダカ分リマセヌカラ——ソレデハマダ私ノ質問ハ多數アリマスカラ、今日ハモウ十二時ニナリマスカラ、是デヤメテ置キマス  
○藤委員長 マダ十二時ニナリマセヌカラ、モウ少シ御質問ヲ繼續シテ下サ

ノ通りデアリマス

○工藤委員 前ニハ十二回デ終了シテ居リマスガ、今回ハ分量ガ多イカラ、サウ行カナイガ、毎日午前午後ニ互テヤルコトニ定メテ、ヤラナイ場合ニ委員長カラ御通知ニナルト云フコトニシテハ如何デスカ、サウシナイト各黨各派勝手ナ都合デ止メタリ開イタリシテハ困リマス、大體ノ原則ヲ定メテ置イタラドウデスカ

○加藤委員長 原則ハ出來テ居ッテ毎日皆サンニ御諮ラシテ公報ニ出シテ居リマス——今日ハ午後ハ休會、明日ハ休ミマス、ソレデハ是デ散會致シマス

午後零時一分散會